



東区×名古屋市×外国語学部生 「文化のみち」の魅力を ICT で発信 — 11 月 11 日、ドーム前キャンパスでデジタルポスター発表を開催 —

本学では、地域の課題を自ら発見し、解決に向けて学びながら社会に貢献する「学びのコミュニティ創出支援事業」を展開しています。

その一環として、東区および名古屋市歴史まちづくり推進室と連携し、外国語学部の西尾由里教授・増田昌幸教授が担当する基礎演習ゼミ（1 年生 28 名）が、東区の「文化のみち」や「名古屋城」を対象にフィールドワークを実施しました。学生たちは現地取材や情報発信を通じて、地域の魅力を再発見し、発信する活動に取り組んでいます。

今年度のテーマは、「文化のみち」の歴史的建造物（二葉館、旧豊田佐助邸、榑木館など）の魅力を、20 代・30 代の若い世代にも伝えること。学生ならではの視点や Z 世代の感性を生かし、YouTube 動画や AI を活用したデジタルコンテンツを制作しました。作品は「デジタルポスター発表」として 11 月 11 日（月）にドーム前キャンパスで公開されます。

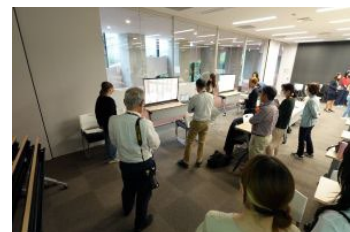
発表では、「推し活」や「ナイトカフェ」など、若者文化を取り入れた新しい切り口の提案も見られます。

当日は、東区・名古屋市の担当者や、地域で活躍するボランティアガイドの皆様も参加予定です。

地域と学生が共に創る新たなまちの魅力発信のかたちを、ぜひご取材ください。



二葉館前での学びの様子



昨年のデジタルポスター発表の様子

日時	11 月 11 日（火） 13：10～14：40
場所	名城大学ナゴヤドーム前キャンパス南館 1 階 DS 102（名古屋市東区矢田南 4 丁目 102 番 9）
対象・定員	東区・名古屋市担当者、東区ボランティアガイド
内容	名城大学外国語学部の 1 年生が東区「文化のみち」のフィールドワークの情報収集からの学びを生かし、魅力を伝える YouTube や AI などの ICT を活用したコンテンツ動画を作成し、ポスター発表を行う。
問い合わせ先	名城大学外国語学部 西尾由里教授 ynishio@meijo-u.ac.jp
取材要領	腕章着用をお願いします。 取材していただける場合は、11 月 10 日（月）15：00 までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。 タイトルは「文化のみち情報発信／社名」とし、本文には ①部署名 ②担当者名 ③電話番号 ④参加人数 を明記ください。＊会場へは公共交通機関をご利用の上お越しください。

【経緯とポイント】

東区・名古屋市と本学外国語学部の連携は、学部設立の 2016 年から始まり、本年度で 10 年目を迎えます。当初は「文化のみち」イベントへの協力からスタートし、近年は外国人や若者、ビジネス層へ向けた魅力発信の提案を行ってきました。

今年度は、アイデア提案に加え、学生自身が制作した YouTube 動画を通して情報発信を実施。Z 世代ならではの感性を生かした臨場感あふれる映像で、「文化のみち」の新たな魅力を発信しています。

<発信元> 名城大学渉外部広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地

TEL:052-838-2006 FAX:052-833-9494 MAIL:koho@ccml.meijo-u.ac.jp